

JIS規格燃料のご使用徹底のお願い

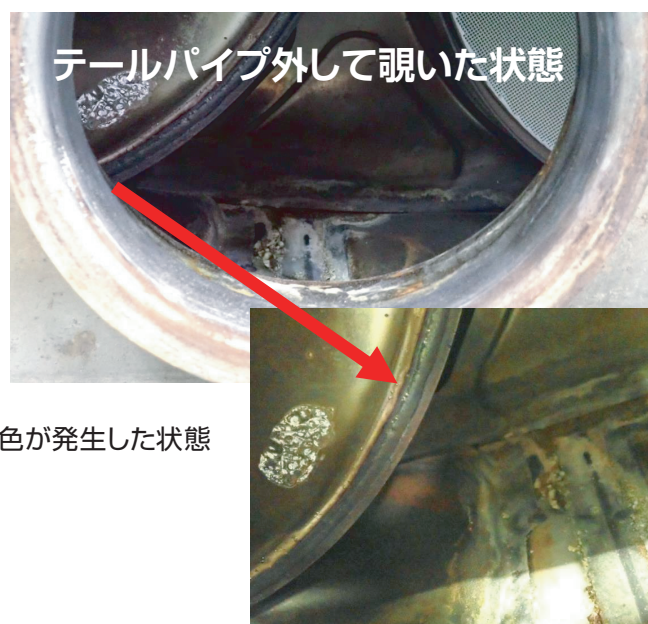
JIS規格燃料をご使用いただかないと、燃料特性によって燃料装置や排出ガス循環装置等に故障を引き起こすおそれがありますので、JIS規格燃料以外のご使用は絶対にしないでください。

燃料特性	故障事象
酸化安定度が悪い燃料	配管・燃料タンク等が腐食する。 スラッジ発生により燃料フィルタやインジェクタが詰まる。
セタン指数が低い燃料	着火性が悪化するため、NOx及び始動性が悪くなる。
発熱量が低い燃料	エンジン出力が低下する。
動粘度の低い燃料	燃料潤滑部位の固着や摩耗等を促進する。
硫黄分が多い燃料	腐食・錆等が発生する。
個体微粒子が多い燃料	燃料潤滑部位の固着や摩耗を促進する。 燃料フィルタエレメントの早期詰まりにより排出ガスが悪化する。
含水率が多い燃料	錆が発生しインジェクタ等の摺動不良を引き起こす。 燃焼が悪化して失火によるエンスト等を起こす。

Quon 2017年モデルにて、硫黄含有量の多い燃料を使用した場合、マフラー内に錆や硫黄分が付着するケースが確認されています。排気ガスの浄化性能にも影響が考えられます。



マフラー内部の錆



テールパイプ外して覗いた状態

Quon 2017年モデルマフラー内に錆及び変色が発生した状態